

平成30年9月7日

保護者各位

高岡市立こまどり支援学校
校長 佐野 正人

よりよい学校づくりのためのアンケート結果について(お知らせ)

初秋の候 保護者の皆様にはますますご健勝のことと存じます。

さて、本校では、重点目標『主体的に学習に取り組み、進んで人と関わろうとする児童生徒の育成』を目指して、様々な教育活動に取り組んでいます。7月に行いましたアンケートには、保護者の皆様からの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今後の教育活動に役立てていきたいと考えています。

つきましては、アンケート結果について下記の通りまとめましたので、ご報告いたします。ぜひご一読いただき、今後とも本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。

記

1 アンケート集計結果

別紙参照

2 評価点の平均

【3.9点】 ※昨年比0.1点アップ

(評価点は、A:5点・B:3点・C:1点・D:0点として計算)

3 評価点が高い項目

① 『教師は、児童生徒の興味・関心や意欲を大切に分かりやすい授業をしている。』

【4.6点】

子供たちの実態に合った指導計画を作成し、一人一人の思いと体調に配慮しながら学習を進めている姿勢を評価いただいたものと思います。今後も、子供たちの新たな興味・関心を喚起するとともに、分かりやすく楽しい授業を心掛けてまいります。

② 『教師は、児童生徒の努力や成長を励まし、適切に評価している。』 【4.5点】

子供たちの日々の成長の様子を細かく観察して、保護者の皆様に連絡帳や面談を通してお伝えしてきた姿勢を評価いただいたものと思います。今後も、よりよくなりたいという子供たちの思いを受け止め、その姿をつぶさに見て取れる教師を目指します。

③ 『子供は、学習や活動にがんばって取り組んでいる。』 【4.5点】

それぞれの子供たちが、もっている力を十分に発揮して、学校生活を営んでいる様子
を評価いただいたものと思います。今後も、子供たちが自分の力を出し切ることができ
るよう教材開発と環境整備に努めてまいります。

4 評価点が低い項目

①『子供の生活経験が広がるように、地域の行事に参加したり休日の過ごし方を工夫したりしている。』【2. 9点】

全項目の中で1番低い値となりましたが、昨年に比べると0.3点アップしています。引き続き、チラシの配布やポスターの掲示等を通して、各種イベントの案内を行うとともに、居住地校との交流活動の充実や地域行事に参加しやすい環境づくりについて考えていきたいと思えます。また、子供たちのキャリア発達を見据えた余暇の過ごし方につきまして、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

②『子供の「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の課題や取組について理解し、家庭でも意識して取り組んでいる。』【3. 3点】

昨年に比べると0.2点アップしています。しかし、子供たちの将来を描きながら計画・実施している日常的な教育活動について、まだ十分にお伝えできていないのではないかと考えます。これまでも保護者の方と一緒に従っておりました年度当初の目標設定、学期ごとの評価に加えて、連絡帳や送迎時を利用して、目標に照らした成長の姿をその都度お伝えするよう心掛けてまいります。

③『学校は、児童生徒の実態に応じて、コンピュータや視聴覚教材、入力支援装置などの機器を活用して学習に取り組むことができるよう努めている。』【3. 5点】

昨年度の一人1台のiPadの導入以来、その他の情報機器を含めて活用に力を注いできたところです。しかしながら、本年度アクションプランの一つに掲げているにも関わらず、低い評価をいただいていることにつきまして、ご期待に応える実践やそのご報告が不足していたものと反省しております。今後も、有用な情報機器の充実に努めるとともに、iPadをはじめ、コンピュータ・電子黒板・大型テレビ・VOCAなどの一層の活用を図り、その中で見られた子供たちの学びの姿を積極的に発信してまいりたいと思えます。